

# えんだより

2020年  
12月号



NO. 177  
シャローム三育保育園

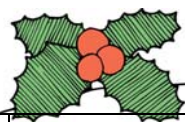
今年も残すところ1か月となりました。本当に振り返る間も無いほどあっという間に過ぎた感じがします。今年はずべてがニューノーマルの中、生活スタイルも変わった事と思います。今年も年末年始の過ごし方もいつもと違うものになると思いますが、健康を第一に楽しい一時が過ごせることを願っています。

園長 村上 渉

- \* 掲示板練習メッセージ12月1日頃配信いたします
- \* 避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。

## 《お知らせ》

たんぼぼ組担任の〇〇〇保育士が結婚され 〇〇〇保育士になりましたので よろしくお祈りいたします。



## 今月の予定



日	月	火	水	木	金	土
		1 体操教室	2	3 英語教室 (3.4.5 歳児)	4	5
6	7 礼拝	8 体操教室	9 避難訓練	10 英語教室 (3.4.5 歳児)	11	12
13	14 礼拝	15 体操教室	16 誕生会	17 英語教室 (3.4.5 歳児)	18 一日散歩 (5 歳児)	19
20	21 礼拝	22	23	24 クリスマス お楽しみ会	25	26
27	28 礼拝	29 年末休み	30 年末休み	31 年末休み		



## クリスマスの贈り物

今年も世界中がコロナ禍の中でクリスマスを迎えることになりました。今年のクリスマスは、世界中の人々の“願い”が一つになる日になるかもしれません。この時期はチャリティーも数多く行われますが、今年もコロナ禍の中オンラインで募金したり、webでチャリティーコンサートをすることも多いようです。今やクリスマスと言えばサンタクロースとプレゼント。この季節に欠かせない存在ですが、サンタクロースも元をたどれば人々を困難から助け出し、命を救った人物が伝説となり時代と共に受け継がれていく中で現代のサンタクロースになったといわれています。こんな時だからこそ、人を思いやる気持ちを大切にしたいものです。

保育園では例年クリスマス会で4、5歳児による降誕劇を行ってきました。今年も中止になってしまいましたが、子どもたちには礼拝などで本当のクリスマスの意味を伝えていきたいと思っています。降誕劇の中で「神様がイエス様というプレゼントを贈ってくださった」というセリフがあります。クリスマスは神様からの贈り物である

救い主の誕生に感謝する日です。そして、自分も家族も大切な人たちも、生かされている事への感謝の気持ちを表し、命が与えられた私たちの存在にこそ本当の価値と意味がある“贈り物”であることを確かめる日にしたいものです。とはいえクリスマスは子どもたちがプレゼントを楽しみにしている日に変わりはありませんね。果たしてサンタクロースにどんなプレゼントをお願いしたのでしょうか。

